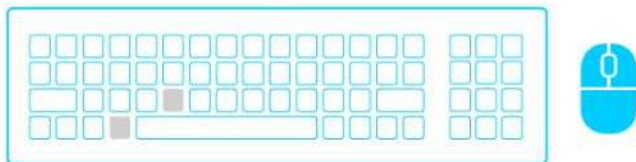


Windows 8 で追加された機能を効率よく使うコツはなんでしょう？

ショートカットキー、特に「Windows ロゴ」キーとの組み合わせによるショートカットキーを覚えておくと便利です。

便利なショートカットキー 4 つ をまとめておきます。

1. {Windowsロゴ}キー スタート画面とデスクトップ画面の切り替え
2. {Windowsロゴ} + 「C」 「チャームバー」を表示
3. {Windowsロゴ} + 「I」 「設定チャーム」を表示
4. {Windowsロゴ} + 「X」 「クイックリンク」メニューの表示



1. [Windows ロゴ]キー スタート画面とデスクトップ画面の切り替え

「デスクトップはどこに！」となってしまったら、(アプリ全面表示中にデスクトップを開きたい場合は)、「Windows ボタン」+「D」です。

2. [Windowsロゴ] + 「C」 「チャームバー」を表示

デスクトップ画面で[チャームバー]を表示させると「スタートアイコン」が選択状態なので「Enter」でスタート画面に切り替わる。
また、「チャーム(Charm)」の頭文字だから「C」だと覚えられる。

3. {Windowsロゴ} + 「I」 「設定チャーム」を表示

デスクトップ画面で[設定チャーム]は「コントロールパネル」アイコンが選択状態なので「Enter」キーで開くことができる。

4. {Windowsロゴ} + 「X」 「クイックリンク」メニューの表示

「クイックリンク」メニューは、デスクトップ画面の左下にカーソルを合わせ、右クリックする事でも表示できる。

- Windows 8 パソコンを効率よく使うため「Windows ロゴ」キーによるこの「4つの」ショートカットキーは覚えておかれる事をお勧めします。
- さらに多くの Windows 8 で使えるショートカットキーを知りたいなら、マイクロソフトの公式サイトを参考にしてみましょう。

<http://www.microsoft.com/ja-jp/enable/products/keyboard/windows8.aspx>

● 「ピン」留めする

Windows 8 で、メニューやバーに指定したファイルやアプリを常に表示させておく操作を「ピン留」と呼ぶようになりました。

たとえばタスクバー上にワンクリックで起動できるアイコンを表示させておくため、右クリックのメニューから選択する項目が

Windows 7 では「**タスクバーにこのプログラムを表示する**」

それが

Windows 8 では「**タスクバーにピン留めする**」という呼び方になりました。